



Press release

2017年3月14日  
高野山真言宗・総本山金剛峯寺  
Square 株式会社

## 高野山真言宗・総本山金剛峯寺、米国ハイテク業界の Square を 世界遺産の壇上伽藍、奥之院、徳川家霊台の納経所で決済および受付管理に導入

高野山真言宗・総本山金剛峯寺は、米国西海岸発のハイテクサービス Square（スクエア）を、拝観料や御守・御札の授与、燈籠などのクレジットカード決済および受付業務管理ツールとして利用開始します。総本山が Square を導入するのは国内初で、クレジットカード払いのニーズが増えていることへの対応や、業務効率化を目的に導入します。

高野山の二大聖地のひとつ壇上伽藍の納経所<sup>1</sup>から利用をはじめ、2017年4月1日から奥之院の御供所や徳川家霊台、金剛峯寺、大師教会でも利用を広げます。



高野山真言宗・総本山金剛峯寺の外観



クレジットカード読み取り機「Square Reader」

Square は、スマートフォンやタブレット端末に無料アプリ「Square POS レジ」をダウンロードすることで、POS レジや、売上分析、顧客管理、在庫管理、従業員の勤怠管理など、商売に必要なツールを、ひとつのアカウントですべて利用できるサービスです。さらに、端末のイヤホンジャックに小型のクレジットカード読み取り機「Square Reader（スクエアリーダー）」（4,980円 税込）を差し込めば、事業規模や業種に関わらず決済手数料 3.25%<sup>2</sup>でクレジットカード決済に対応でき、月額利用料や振込手数料などの隠れた費用もありません<sup>3</sup>。

<sup>1</sup> 拝観料や御守・御札を取り扱う寺院内の場所

<sup>2</sup> クレジットカードをリーダーに通して決済した場合の決済手数料です。カード番号を手入力して決済した場合の決済手数料は 3.75%です。

<sup>3</sup> POS レジサービスの一部高度なサービスは有料です。



高野山真言宗・総本山金剛峯寺では、僧侶や在家職員が壇上伽藍や金剛峯寺の納経所などで、タブレット端末を使って参拝者および巡礼者の受付業務を行います。Square は POS レジとしての機能に加え、クレジットカード決済もできるため、拝観料や燈籠、御守・御札の授与のカード払いにも対応できるようになりました。

同法人が立地する高野山は、大都市とは隔絶された紀伊山中にあるにもかかわらず、毎年約百数十万人の参拝者や観光客等が訪れます。2004 年の世界遺産登録以降、欧米を中心とする外国人参拝者も増加傾向にあります。2015 年には高野山開創 1200 年の記念大法会を執行し、『ナショナル・ジオグラフィック』の選ぶ世界 20 大観光地に日本で唯一選ばれました。今後も外国人参拝者は増え、それに伴いクレジットカード決済のニーズも増すことが予想されます。

高野山真言宗・総本山金剛峯寺の財務部会計課課長大谷重雄は次のように述べています。

「Square の導入によって、外国人参拝者や、燈籠などを納めていただく参拝者のカード払いに対応できます。 Square はクレジットカードの専用端末が不要で、月額利用料がかかりません。 外国人旅行者が増えていて、カード決済ニーズがあることは想像されましたが対応できていないことに申し訳なく思っておりました。 それから、Square によって、今まで手書きで行われていた対信徒部署での集計業務が迅速になり、窓口の対応も在庫管理もスムーズになることが期待されます。 Square は簡単にシステム連動が出来る API<sup>4</sup>を提供しているので、当法人の会計システムを Square のシステムに連携し、顧問税理士に会計状況がリアルタイムで共有されるようにしました。これにより業務効率も大幅に向上します。 金剛峯寺の経営は、寺院さま、信者さまからいただいた浄財などで成り立っています。少しでも無駄な部分を省き、作業効率を良くしたいと考えています」

高野山真言宗・総本山金剛峯寺は、1200 年の歴史を持つ一方で、最先端のデジタル処理技術を使って重要文化財『両界曼荼羅』を復元したり、最新の 3D 技術と伝統の技を融合させ萬日大師の陶器を複製するなど、新しいテクノロジーを柔軟に取り入れてきました。会計処理業務でも、早々にクラウドにするなど業務改善に取り組んでいて、その一環で今回、Square 導入に至りました。

一般に日本は現金社会とされていますが、近年、クレジットカードや電子マネーなどのキャッシュレスによる消費の割合は増え続けています。一方、そうしたキャッシュレスに対応するには高額な専用端末が必要となるなど費用がかかることから、年商 1 億円未満の小売、飲食、美容、宿泊業界の事業者はクレジットカード決済の対応すら全体の 30%弱に止まっています<sup>5</sup>。Square は、高野山真言宗・総本山金剛峯寺のようにこれまで現金払いが当

<sup>4</sup> アプリケーションプログラミングインタフェースの略。API を利用することでソフトウェア開発を容易に行うことができます。

<sup>5</sup> Square 調べ、マクロミルモニタを使用



たり前だった場所でも、2020 年に向け今後キャッシュレス化が広まると考えています。

### 高野山真言宗・総本山金剛峯寺について

高野山真言宗は、真言宗の宗派の 1 つであり、高野山奥之院・弘法大師御廟を信仰の源泉とし、壇上伽藍を修学の場所として、真言密教の教えと伝統を今日に伝えています。

金剛峯寺という寺名は、『こんごうぶろうかくいつさいゆがゆぎきょう金剛峯楼閣一切瑜伽瑜祇経』という経典の名称から、高野山全体の総称として名付けられたものです。現在の金剛峯寺は、豊臣秀吉公が母親の追善菩提のため建立された青巖寺を明治 2 年に金剛峯寺と改称したもので、全国高野山真言宗末寺 3600 カ寺の総本山であります。<https://www.koyasan.or.jp/>

### Square について

Square は、商売の立ち上げから事業の成長まで事業者をサポートするツールを開発しています。Square レジは、レジ機能やクレジットカード決済にくわえ、売上の記録や在庫管理、売上分析まで、事業者にとって必要なツールを一式揃えた POS レジです。Square, Inc. は、2009 年に設立、本社をサンフランシスコに構え、米国とカナダ、日本ではカード決済サービスを提供しています。Square 株式会社は、Square, Inc. の日本法人です。Square, Inc および Square 株式会社の詳細は、[squareup.com/jp](https://squareup.com/jp) をご覧ください。

---

<調査方法>実施期間：2016 年 9 月 23 日～ 27 日、調査対象：次の条件に該当する全国の有職者  
1) 年商 1 億円未満の事業会社に従事、2) 小売業、飲食店、宿泊施設、理容/美容業。有効回答：事前調査：50,000 名、本調査：1,726 名。調査手法：インターネットリサーチ